

会 議 録

会議の名称	令和元年度 第2回 富士見市スポーツ推進審議会
開催日時	令和2年1月29日（水）19時30分～21時00分
開催場所	中央図書館 集会室
出席者	<ul style="list-style-type: none"> ・谷澤誠会長、田中悦子副長、武藤敦委員、神谷和義委員、 矢野順也委員、望月多恵委員、松原ふみえ委員、 関口循子（谷口佳委員代理） ・事務局（生涯学習課：深迫課長、高見副課長、坂本主査）
欠席者	上堀護委員、佐藤俊博委員
会議次第	<p>議事</p> <p>（1）報告事項</p> <p style="padding-left: 20px;">①第51回入間東部地区駅伝競走大会について</p> <p style="padding-left: 20px;">②第50回富士見市新春縄文マラソン大会について</p> <p>（2）協議事項</p> <p style="padding-left: 20px;">①富士見ガーデンビーチの今後の運用について</p> <p style="padding-left: 20px;">②東京2020オリンピック・パラリンピックに関する市の取り組みについて</p> <p>（3）その他</p>
会議資料	<ul style="list-style-type: none"> ・第51回入間東部地区駅伝競走大会概要 ・第50回富士見市新春縄文マラソン大会概要 ・富士見ガーデンビーチ運用に関する説明資料 ・東京2020オリンピック・パラリンピックに関する市の取り組みに関する説明資料
公開・非公開	公開（傍聴人 0人）
会議録確認	谷澤誠会長

会議内容

1 開 会

- 2 あいさつ 谷澤会長
深迫生涯学習課長

3 議 題

(1) 報告事項

- ①第51回入間東部地区駅伝競走大会について
→事務局から資料に基づき説明（質疑等なし）
- ②第50回富士見市新春縄文マラソン大会について
→事務局から資料に基づき説明（質疑等なし）

(2) 協議事項

- ①富士見ガーデンビーチの今後の運用について

会 長…事務局から説明願いたい。

事務局…富士見ガーデンビーチは昭和59年の開場から、36年が経過している。しかし、施設の老朽化や少子化、台風被害等取り巻く状況が変化してきている。そこで今後の運用について庁内委員会や市民検討会議、市民懇談会を開催するなどしているところである。本日はスポーツ推進審議会委員からも意見を伺いたい。

(事務局から資料に基づき説明)

会 長…事務局から説明を受け、委員の皆さまから意見を伺いたい。

委 員…学校現場でも最近は暑すぎてプールに入りたくても入れない時がある。以前は、夏休みのプールは当たり前で、2学期の初めまで水泳の授業を行っていた。しかし最近は夏休みのプールの参加者の減、働き方改革もあり夏休み中に教育課程外の取り組みとしてプールに取り組むことも少なくなっている。しかしながら、学校プールは地域で子どもたちが遊べるということは変わらない。一方で学校プールが老朽化しており、利用期間が短い中で費用がかかる施設であることも事実である。節水の観点から保護者から意見をいただくこともある。このような状況のなかで検討されるのは止むを得ない時代かと感じる。

委 員…市民検討会議や市民懇談会にも参加しているので、これまでに述べてきたことを話す。まず一点目としてプールを作るということを目的化するの
どうか思う。プールができた背景や、市民の健康増進等のニーズにどのように対応していくのか、そのような観点からの検討が必要と考える。2点目として、複合化、にぎわいづくりなど、まちづくりの観点で必要な機能

は何かということの検討が必要と考える。また、最近の台風の被害状況を見ると、安心・安全の観点から現在の場所に施設を作って良いかという疑問を感じる。3点目に、現在公共施設マネジメントの方針の検討が進められているかと思うが、その中で公共施設全体のあり方の観点でも検討が必要と考える。

委員…利用者として毎年のように利用させていただいている。少子化もあり利用者が減少傾向にあるというのが体感的には混んでいると感じる。年間10万人を超える年もあったようだが、どのくらいの混雑状況だったのだろうか。今年度の利用者数から見ると、1日平均約1,000人の利用者ということになる。どの位か適正な人数なの分からないが、決してネガティブな数字ではないのではと考える。

委員…現在の施設を維持していくことは難しいと考える。1年間で約2カ月しか稼働していない中で、高額な維持管理の経費を要している。近年の暑さからすると、日焼けや皮膚ガンなどの危険性もあり、屋外プールは利用していない。孫なども近隣の温水プールを利用している。子どもや高齢者などターゲットをしばった施設や機能を検討し、中間層は狙わなくてもよいのでは。また、現在のプールについてはお客を呼び込む姿勢が見えてこない。今年度から市民総合体育館の指定管理者が変わったが、前向きに取り組んでいると感じる。運営上の工夫があってもよいのではと感じる。

委員…特別支援学校の立場としては、市内の学校で唯一温水プールがあり、体温調整が上手くできない児童、生徒がいる中で、恵まれた環境である。学校外ではガーデンビーチで遊んできたという声は直接聞いていない。もっと大きい施設や、放課後デイサービス等での活動で郊外の場所にいつているのではと推測する。個人的には市外に住んでいるが、子どもが中学生の頃、部活などが空いた時間を利用して、川越水上公園によく出かけていた。中学校にはプールがなく、外に出て遊ぶという観点からもプールの必要性を感じる。また、過日研修会でふじみ野市にあるエコパに行ったが、にぎわいがあったと感じた。エコパはふじみ野市・三芳町で運営を行っているが、富士見市も近隣の自治体と連携して取り組む手法の検討も必要では。

委員…本日、公共施設マネジメントの研修があった。安心・安全の大切さを改めて感じた。環境が変わって、屋外プールの楽しみ方も変わってきている。運営の費用も多くかかる。また、受動喫煙防止の取り組みで分煙の場所を設定するのに苦慮した。今の時代にあった環境を確保していくことも難しくなってきていると感じる。別の施設等、発想を転換しなければいけない時代かと感じる。

委員…ガーデンビーチはオープンの頃から知っている。学校プールを民間業者に

委託して開放していくのも一つの考え方だと思う。自分たちの小学校区内で活用できるのでは。プールサイドに屋根を設置すれば、より有効的になるのでは。かつては、子ども会等での活動でもプールを開放していた。開放していく中で、中学校の部活の外部指導者のような指導者を置けば、水泳指導もできるのでは。すぐに結論は出ないと思うが、屋内プールを設置するにしても、多額の費用は必要となる。今ある施設をどう生かすかを検討する必要があると考える。

委員…健康増進志向の向上、猛暑、台風など自然環境の変化等この10年くらいで取り巻く状況が大きく変わってきている。時代と合わなくなっているのでは。現状の施設を活かしていくには難しい局面になっていると感じる。レジャーも郊外志向となっているのでは。経営者の立場でいうと採算の合わないものとなっている。近隣の自治体と協力しながら運営する検討も必要では。仮に現在の施設をリニューアルしても、その魅力で利用者を増やせるのは3年程度ではと考える。子どもたちも習いごとがあったり、安全の観点で保護者同伴での参加が必要となったり、スポーツイベント等でも参加者が集まりにくくなっている。このような状況の中で多額の費用を投じてリニューアルする必要があるかと思う。廃止について検討していくのも一つの方法では。去年は台風19号の被害もあった。安心・安全の観点から遊水地機能を強化する必要もあるのではと考える。

事務局…本日いただいた意見を、今後開催される庁内検討委員会や市民検討会議等における検討材料とさせていただきたい。また、検討が進む中で審議会においても改めて意見を伺いたい。

②東京2020オリンピック・パラリンピックに関する市の取り組みについて

会長…事務局より説明願いたい。

事務局…資料に基づき下記について説明

(1) 共生社会ホストタウン登録及びセルビアパラリンピック選手団の富士見市訪問について

(2) 今後の取り組みについて（聖火リレー、事前キャンプ、コミュニティライブサイト等）

→（質疑等なし）

③その他

議長…その他、何かありましたら発言願いたい。

委員…スポーツイベントや教室の申込方法について、現在電話や窓口等が中心になっているが、参加者を増やす工夫をしてほしい。電話しようと思ってい

ても、忘れてしまう時もある。

委員…他の市に住んでいるが、QRコードなどを用いて申し込みができるようになっている。様々な申し込み方法に対応できる必要があるのでは。

閉 会